



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2019年1月15日

報道関係者各位



「北海道e-水（イーミズ）プロジェクト」 2019年度 助成事業の募集開始

今年で10年目

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行)は、2009年11月、北海道と当社との間で締結した「環境保全に関するパートナーシップ協定」に基づき、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り次世代へと引き継いでいくことを目的とした活動、「北海道 e-水プロジェクト」を北海道、公益財団法人北海道環境財団、当社の三者協働で取り組んでいます。

これは、当社が販売する「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザインの売上の一部を(公財)北海道環境財団に寄付し、道内各地域で水辺の環境保全活動に取り組む団体および流域ネットワークの活動を支援するもので、今年で10回目を迎えます。

この度、2019年度の助成事業を次の通り募集します。

【2019年北海道 e-水プロジェクト 募集概要】

対象となる事業	道内の水辺（川、海、湖沼など）において環境保全活動を行う非営利の団体（または流域ネットワーク）が行う事業 ＜具体例＞ 清掃活動、水質浄化、環境学習会や研修会、水源の森づくり、希少種の保護や外来種の駆除など
事業実施期間	2019年4月1日～2019年11月30日
助成金の上限	1事業あたり100万円
募集期間	1月15日(火)～2月28日(木)18:00 必着
応募先	公益財団法人 北海道環境財団 ※助成金の「前払い制度」を導入しています。 詳細は(公財)北海道環境財団HPをご覧ください。 http://www.heco-spc.or.jp/emizu

～北海道の環境を守る あなたの1本～



「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザインによる、北海道の水辺の環境保全に向けた寄付は、2018年までの9年間で117,551,372円となり、道内のべ91団体を支援、活動の輪は北海道一円に拡大しています。

※北海道 e-水プロジェクトの前身となる、北海道との「環境保護活動の推進に関する協定」に基づく寄付を含めた累計寄付額（2008年～2018年）

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：小野 TEL 011-888-2091

■ 参考1 北海道e-水（イーミズ）プロジェクトとは

- 北海道には豊かな水資源とそれを取り巻く美しい自然があります。この北海道の恵まれた水とそれを含む自然環境を道民全体で保全し、未来に引き継いでいくため、道民、事業者、行政の協働のもとで地域における水辺の環境保全活動に取り組む事業が「北海道e-水プロジェクト」です。
- エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、「北海道e-水（イーミズ）プロジェクト」と名付けました。
- 2010年から始まったこの「北海道e-水プロジェクト」はこれまで9年間で延べ91の団体を支援、活動の輪は全道一円に拡大しています。

■ 参考2 寄附金額の推移

2008～2017年 寄付額実績 109,777,354円

2018年 今回寄付額 7,574,018円

寄付額累計 117,551,372円 内) 北海道e-水プロジェクト 93,173,177円

※北海道e-水プロジェクトの前身となる、北海道との「環境保護活動の推進に関する協定」に基づく寄付を含めた累計寄付額（2008年～2018年）

■ 参考3 第19回 日本水大賞「審査部会特別賞」受賞（2017年7月）

- 日本水大賞は日本水大賞委員会（名誉総裁 秋篠宮殿下、委員長 毛利 衛）と国土交通省が主催となり、水環境の健全化に向けた諸活動を広く顕彰し活動を広く支援するために、1998年6月に創設された賞で、水環境におけるすべての団体、個人の研究活動を対象とした国内唯一の賞。

『当社の受賞理由』

北海道は、大小さまざまな河川や湖沼が存在し、全国の湿地の約86%が集中し、積雪の多さなどから世界的に見ても貴重な水の大地といえます。この水の大地を、健全な形で次世代に引き継いでいくことが重要です。

北海道コカ・コーラボトリング（株）は、地域限定商品の売り上げの一部を使い、北海道、北海道環境財団の三者協働事業として、北海道e-水プロジェクトを実施しています。

このプロジェクトは、水環境保全を目的としたフォーラムを開催したり、水生外来種駆除など環境保全活動を支援したりしています。企業が、社会的役割を認識して消費者と水循環健全化活動を結び付けていること、企業と行政と団体と協働することで実効性が高いことは特筆に値します。こうした企業活動がさらに盛んになることを願い、審査部会特別賞にふさわしいと判断しました。

（※国土交通省発表「日本水大賞」報道発表資料 別添より引用）



第19回 日本水大賞授賞式



日本水大賞 審査部会特別賞

助成事業を 募集します



Photo:マイマリモ放流の様子(2018年採択団体:阿寒湖のマリモ保全推進委員会)

水辺の環境保全活動に必要な資金を助成します。
「北海道e-水プロジェクト」は、北海道の豊かな水資源と美しい自然を一体として守り、次世代へと引き継いでいくため、道内の水辺での環境保全活動に取り組む団体などへの助成や支援を行うプロジェクトです。多くの団体の皆様からのご応募をお待ちしております。

2019年 北海道e-水プロジェクト助成対象事業 募集内容

【募集期間】
2019年1月15日(火)▶2月28日(木) ※18時必着

【対象となる事業】
北海道内の水辺(川、海、湖沼など)における環境保全活動団体(または流域ネットワーク)が実施する事業
<具体例>清掃活動、水質浄化、環境学習会、植樹、希少種の保護、外来種の駆除など

【事業実施期間】
2019年4月1日(月)~2019年11月30日(土)

【助成額】
助成総額450万円
1事業あたり100万円を上限(採択件数は8~10件程度を予定)

助成総額
450万円

助成額の
半額
前払可

活動に必要な
備品
購入可

【募集要領】
下記URLよりご覧ください。
<http://www.heco-spc.or.jp/emizu>



【問合せ・申請先】
<公益財団法人 北海道環境財団>
〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル4階
TEL: 011-218-7811
FAX: 011-218-7812
E-mail: emizu@heco-spc.or.jp
担当: 内山(土日祝を除く月~金10:00~18:00)

北海道e-水プロジェクト
北海道e-水プロジェクトは、北海道、北海道ココア・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団が協働して取り組む環境保全プロジェクトです。

北海道の環境を守るあなたの1本

ジョージア®
サントスプレミアム
北海道限定
北海道限定デザイン
*売上の一部が、北海道の水環境保全に活用されています。



北海道ココア・コーラボトリング株式会社<ココアコーラ指定会社> GEORGIA®とジョージアは The Coca-Cola Company の登録商標です。